

【戦略的情報通信研究開発推進事業(SCOPE)】

電波有効利用促進型研究開発の平成26年度予算額: 5. 0億円

	対象とする研究開発課題	研究開発経費※1 (年度当たりの上限額)	研究開発期間
電波有効利用 促進型研究開発	(先進的電波有効利用型) 電波の有効利用に資する先進的かつ独創的な研究開発課題。	フェーズⅠ: 500万円 フェーズⅡ: 3,000万円	フェーズⅠ: 1か年度 フェーズⅡ: 最長2か年度
	(若手ワイヤレス研究者等育成型※2) 若手研究者又は中小企業の研究者が提案する電波の有効利用に資する先進的かつ独創的な研究開発課題。	フェーズⅠ: 300万円 フェーズⅡ: 1,000万円	

※1 別途、間接経費(直接経費の30%を上限)を配分。

※2 若手ワイヤレス研究者等育成型の公募対象はフェーズⅠのみとなります。

評価の主なポイント

- ・ 新しい電波利用の実現に向けた研究開発か
- ・ 以下のいずれかの技術であって、おおむね5年以内に開発される技術として到達目標が明確に設定されているか
 - a) 周波数を効率的に利用するための技術
 - b) 周波数の共同利用を促進するための技術
 - c) 高い周波数への移行を促進するための技術

詳細については、提案要領等をご覧ください。また、ご不明な点等がございましたら、総務本省電波政策課までお問い合わせください。【連絡先】総務省総合通信基盤局電波部電波政策課 電話: 03-5253-5876